

県会議員 奥村のり子の  
読者ニュース

2016年7月31日 第226号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11  
☎&FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



市民や野党の皆さんとの共同に感激  
「このネットワーク大切にしたい」

蝉の羽音と日差しの強さ、真夏の青な空、このころになると広島や長崎の出来事がまじかに迫ってきます。今年も原水爆禁止世界大会が開かれます。核兵器のない平和で公正な世界の実現めざして全国から、世界から集う大会です。「被爆者の願いは核なき世界」のスローガンのもとに集まります。多くの女性にとっても同じ願いです。先日の参議院選挙でも戦争法廃止に向けて市民連合のみならず、選挙後由良さんを囲んで交流する機会がありました。戦争させない国づくりをするためにこれからも頑張りたいという思いがあふれた会になり勇気づけられました。多くの方と知り合えた選挙戦でした。このネットワークをさらに広げ、来るべき国政選挙では安倍政権にきっぱりとノーの審判を下せるよう力をつけたいと思います。(奥村のり子)

自公勢力の二人はアカン  
鳥越さんで知人をお願いを

東京都知事選挙の投票日は次の日曜日です。自公推薦の知事が二代続けて政治とカネの問題で途中辞職し注目も高いようです。21人立候補でも実質は分裂した自民党系2候補と野党共闘候補の3人の争いです。自民党が推す候補は元岩手県知事でアベ首相とお友達。福島原発事故後は東京電力社外取締役という筋金入りの原発推進派。もう一人は元防衛相、ドッジ改憲派、さらに核武装論者のコウソウ女性候補。自公勢力では都政は変わりません。野党共闘は鳥越俊太郎候補で「人権・平和・憲法を守る東京」の実現をめざします。首都で憲法を守る知事が誕生すれば、都政のみならず日本の政治の流れも変えます。

「編集長が政権幹部と親しい」と言われる「週刊文春」は、鳥越氏に女性スキヤンダルがあるかの如く「疑惑」記事を選挙の最中に掲載する攻撃も発生。鳥越氏は「事実無根」と訴え選挙妨害と名誉棄損で告発。記事は被害にあったという当事者の証言もなく、匿名の「有名私立大学関係者」が語る事実関係の立証もない悪質な記事です。狙いは電車の中吊りや新聞広告を出すことで役割を發揮するやり方です。

卑劣な攻撃に負けず一人の自民系候補に勝利するため、東京のお知り合いに鳥越さんへの支持をぜひ呼びかけて下さるよう心からお願いします。(編集室)

- のり子の週刊日誌—主なもの—
- 7月29日 市駅前・吉宗俊前宣伝、地域訪問
  - 30日 自治体学校
  - 31日 自治体学校
  - 8月1日 自治体学校
  - 2日 会議、雑賀北つどい、民医連理事会
  - 3日 句会
  - 4日 市駅無料法律相談、会議



ありがとうございました

参議院選挙では比例代表で、躍進した前回に並ぶ5議席を獲得し、得票では前回を上回りました。皆さんの一票一票が議席に結びつきました。私は今年の初めから3カ月を超える入院・療養というブランクがあったにもかかわらず、皆さんに支えていただき、4期目の当選を果たすことができました。本当にありがとうございました。

安倍政権のもとで、参議院でも改憲勢力が3分の2を占めたことは重大です。国民と力を合わせ、改憲阻止のために引き続き頑張ります。

党参議院議員  
大門みきし



経済論戦の先頭に立ちがんばります

イギリスのEU離脱をきっかけに起きた株価暴落・円高は、アベノミクスがしよせんバブル経済だったことを浮き彫りにしました。实体经济をよくすることこそ必要です。私は「税金の集め方、使い方、働き方」の3つのチェンジ、アベノミクスを葬り去るため経済論戦の先頭に立ちます。日本共産党は、11議席から14議席に躍進した力で平和・くらしを守るため全力をあげます。私は、近畿と国政の懸け橋として皆さんの願い実現へ力をつくします。今後ともよろしくお願いします。



8月28日(日) 昼1時半から勤労者総合センターで大門氏出席のつどいが行われます。ご期待下さい。

戦争展わかやま

講演会  
東京新聞解説委員  
半田 滋氏  
7月30日(土)  
10時~12時  
プラザホープ4F  
ホール

